

2023 9.7<sup>木</sup>-9.9<sup>土</sup> IIBMP2023

2023年日本バイオインフォマティクス学会年会

第12回生命医薬情報学連合大会

Informatics in Biology, Medicine and Pharmacology 2023



# 発表者マニュアル (スポンサーードセッション)

## 会場配置図



### ■ご利用可能備品（費用に含まれているもの）

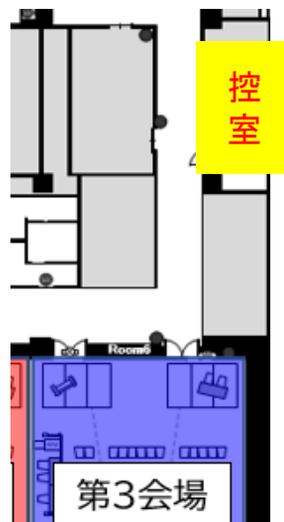
- ・ 映像機材 : 液晶プロジェクター1面投影（機材、スクリーン、映像オペレーター人件費含む）
- ・ 音響機材 : 座長席・演者席のマイク各1本、質疑応答用フロアマイク4本 計5本
- ・ 備品 : イス、卓上ライト、レーザーポインター、資料・弁当配布用テーブル

### ■各社様でご負担いただくもの（費用に含まれないもの）

- 1) 参加者飲食 : 事務局で内容を決定し、以下の同一金額にて運営事務局が集約いたします。  
 ランチョンセミナー ▶内容・・・折詰弁当（お茶付） ¥1,500/個（税別）  
 ※数量は席数の最低8割程度。
- 2) 運営人員 : アナウンス、進行係、照明係、お弁当・資料の配布を行う当日スタッフ
- 3) 接遇費用 : 座長・講演者の交通費（渡航費含む）、宿泊費、謝礼等
- 4) 看板、チラシ制作 : 当日会場前看板（A3横サイズ）、控室前看板、机下紙
- 5) 控室料金 : 追加控室使用時の使用料及び控室での飲食、追加機材費等

## スポンサーセッション共通のご案内

- 当日来場されましたら受付横に設置いたします「座長・講演者・発表者受付」へお立ち寄り下さい。セッション主催社様のご出席確認、演者のご出席確認をさせていただきます。（何らかの理由でご来場できていない場合など、セッション開催前の対応が必要な場合に備えるためご協力をお願い申し上げます）
- 会場後方にテーブルを設置し、資料配布などを行うことができます。実施後は原状復帰をお願いいたします。
- 控室は第3会場後方にございます。共用スペースとなりますので、利用時間等、良識の範囲内でご利用ください。
- ご使用になるスライドは16：9でご作成下さい。（4：3でも映像は出ますが少し小さくなります。）



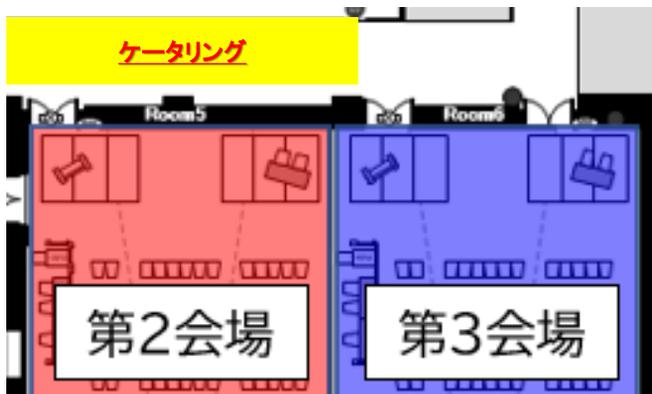
## プラチナプラス・ゴールドセッション ご発表準備について

- 使用PCは持参くださるようお願いいたします。
- セッション持ち時間は22分です。スポンサーセッションでは質疑応答の時間をどの程度確保するかは、発表者にお任せしております。セッションの終了近くになりましたら、会場係から残時間を表示させたipad等のタブレット画面を提示しますので、発表・討論時間厳守にご協力下さい。
- 事前に接続確認を行います。セッション10分前までにご自身のパソコンを持って会場前方の演者席にお越し頂き、演台近くにいる担当者にお声がけください。講演本番で接続不良等になった場合には順番を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

## ランチョンセミナー ご発表準備について

お弁当の配達について：

開始1時間前を目安に、**第2・第3会場後方通路**に設置いたします。

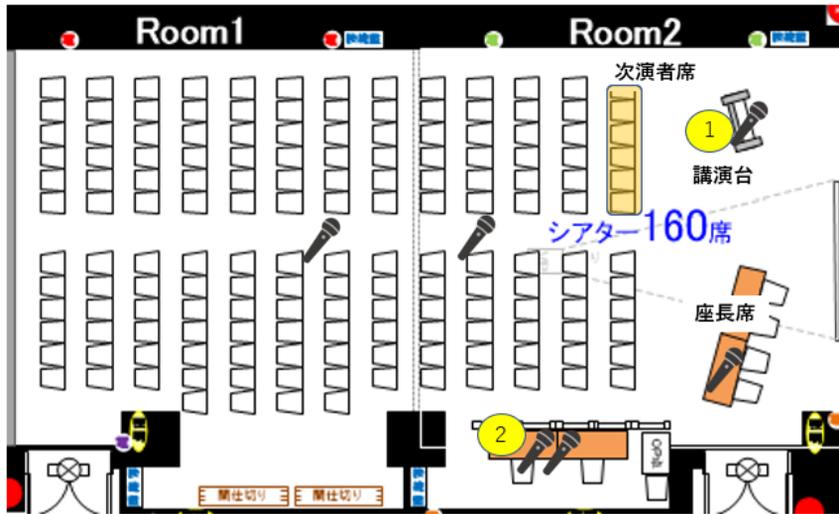


お弁当の配布は会場後方にテーブルを設置し行って下さい。実施後は原状復帰をお願いいたします。

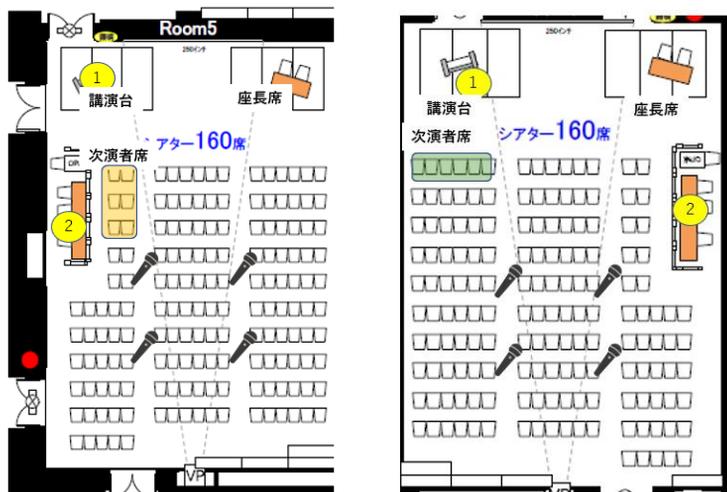
PCの接続確認などは、セミナー前の休憩時間から会場にて行っていただけます。

セミナー終了後のお願い：

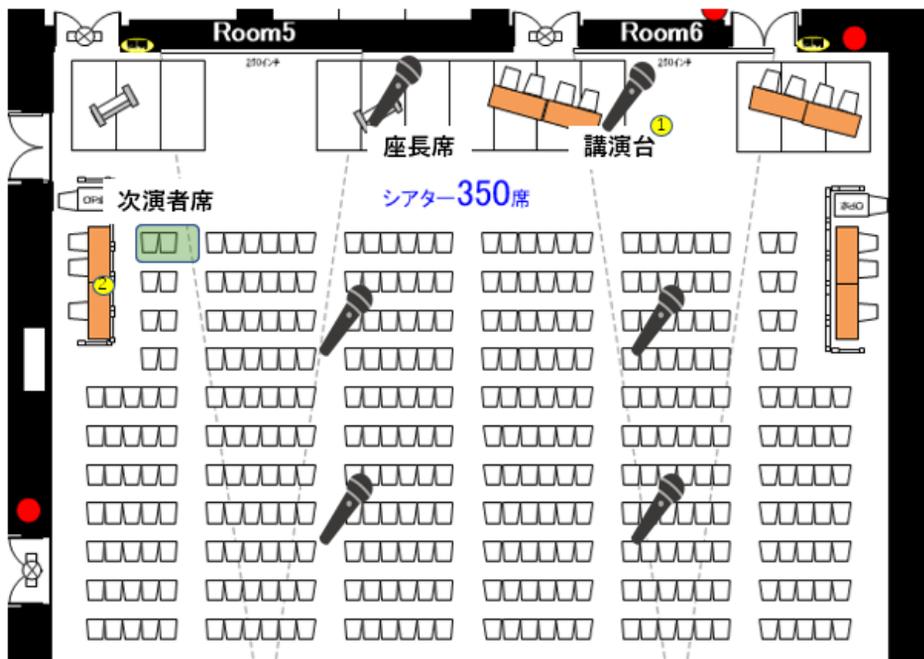
- ・レイアウトを変更された場合は必ず、セッションの時間内に原状復帰をお願いします。
- ・ランチョンセミナーで発生したゴミについては、ケータリングを引き取りされた場所までお持ちください。会場側で処分いたします。
- ・上記以外のごみはお持ち帰りください。
- ・控室へ移動されたケータリング等も元の場所へお戻しください。



	ご使用いただける機材	設置位置	本数
映像 ※プロジェクター投影用	HDMIケーブル	演台	1本
	HDMIケーブル	OP卓	1本
音響	有線マイク	演台／座長席	各1本
	ワイヤレスハンドマイク	フロア(スタンド置き)	4本
照明	ご講演中は下記2パターンの照明のみご利用いただけます。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本番明かり①(明)</li> <li>・本番明かり②(暗)</li> </ul> ※細かいご調整が不可となります為、予めご了承ください。		
<b>【備考】</b> ・ワイヤレスハンドマイクは4本までご自由にお使いいただけます。 <b>【！】</b> 基本上記の2本は質疑応答時に使用できるようフロアへ設置しております ご講演で使用される際はそこから抜いてご使用ください。  ・投影するPCは上記に記載している①または②よりHDMIにて接続してください。 <b>【！】</b> HDMI端子が無い場合は変換ケーブルのお持込みをお願いいたします。  ・ <b>【！】</b> 動画など音声有りのデータがある際は、 ご講演前に必ずOP卓にいるスタッフへお声かけください。			



	ご使用いただける機材	設置位置	本数
映像 ※プロジェクター投影用	HDMIケーブル	演台	1本
	HDMIケーブル	OP卓	1本
音響	有線マイク	演台/座長席	各1本
	ワイヤレスハンドマイク	フロア(スタンド置き)	4本
照明	ご講演中は下記2パターンの照明のみご利用いただけます。		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本番明かり①(明)</li> <li>・本番明かり②(暗)</li> </ul> ※細かいご調整が不可となります為、予めご了承ください。		
<b>【備考】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワイヤレスハンドマイクは4本までご自由にお使いいただけます。</li> <li>【！】基本上記の2本は質疑応答時に使用できるようフロアへ設置しております ご講演で使用される際はそこから抜いてご使用ください。</li> <li>・投影するPCは上記に記載している①または②よりHDMIにて接続してください。</li> <li>【！】HDMI端子が無い場合は変換ケーブルのお持込みをお願いいたします。</li> <li>・【！】動画など音声有りのデータがある際は、 ご講演前に必ずOP卓にいるスタッフへお声かけください。</li> </ul>			



	ご使用いただける機材	設置位置	本数
映像 ※プロジェクター投影用	HDMIケーブル ①	演台	1本
	HDMIケーブル ②	OP卓	1本
音響	有線マイク	演台/座長席	各1本
	ワイヤレスハンドマイク	フロア(スタンド置き)	4本
照明	ご講演中は下記2パターンの照明のみご利用いただけます。		
	・本番明かり①(明) ・本番明かり②(暗) ※細かいご調整が不可となります為、予めご了承ください。		
<b>【備考】</b> ・ワイヤレスハンドマイクは4本までご自由にお使いいただけます。 <b>【！】</b> 基本上記の4本は質疑応答時に使用できるようフロアへ設置しております ご講演で使用される際はそこから抜いてご使用ください。  ・投影するPCは上記に記載している①または②よりHDMIにて接続してください。 <b>【！】</b> HDMI端子が無い場合は変換ケーブルのお持込みをお願いいたします。  ・ <b>【！】</b> 動画など音声有りのデータがある際は、 ご講演前に必ずOP卓にいるスタッフへお声かけください。			

## 著作権に関する重要なお案内

### ★重要なお注意★

※受信映像や発表支障の保存（画面のスクリーンショット含む）や録音、録画、再配布は、学会事務局が特別に許可を出した場合の除き、厳禁です。  
必要な場合は、発表者はもちろんのこと、主催者等、すべての関係者に許可を得てください。

### ■引用について

引用「引用」とは、例えば自説を補強するために自分の論文の中に他人の文章を掲載しそれを解説する場合のことをいいますが、法律に定められた要件を満たしていれば著作権者の了解なしに引用することができます(第32条)。

この法律の要件ですが

- [1]引用する資料等は既に公表されているものであること、
- [2]「公正な慣行」に合致すること、
- [3]報道、批評、研究などのための「正当な範囲内」であること、
- [4]引用部分とそれ以外の部分の「主従関係」が明確であること、
- [5]カギ括弧などにより「引用部分」が明確になっていること、
- [6]引用を行う必然性があること、
- [7]出所の明示が必要なこと(複製以外はその慣行があるとき)（第48条）の要件を満たすことが必要です(第32条第1項)。

[2]と[3]の要件については、判例で明確になっており、少なくとも自分の著作物と他人の著作物が明瞭に区分されていること(引用部分の明確化)、自分の著作物が主体であり、引用する他人の著作物は従たる存在であること(主従関係)、引用しなければいけない相当の理由があること(必然性)などが必要です。

●ARO協議会は教育機関ではなく、講演自体も教育を目的としてなされるものではないため、著作権法35条の対象（学校その他の教育機関）とはならないと考えられます。

●肖像権・パブリシティー権・所有権・敷地管理権 人の写真を掲載する場合、本人の許可を取るか、顔がわからないよう加工してください。（肖像権）芸能人や著名人の写真は一切使用しないでください。（パブリシティー権）神社・寺・仏閣、美術品、などは自分が撮影した写真や映像であっても使用しないでください。（所有権・敷地管理権）

●論文とは異なり単行本の図や表をそのまま引用する場合は注意してください。図や表は出版社が作成して、出版社が著作権を有しているケースが多々あるので、文章の著者から許諾を得ただけでは図や表を配信に使用できない場合もございます。

●本の表紙や絵は、出版社に伺いを立ててから条件に従って使用してください。